

Felice

Proposed the Lifestyle of Car 03



このフェリーチェは、地域密着を掲げる OTG グループの想いを形にしています。

100 年に一度の変革期と言われる自動車業界で

OTG グループとして

何ができるか

何を還元できるか

何に貢献できるか

を考えていきます。

その一歩が、皆様に OTG グループを知ってもらうことだと考えます。

これからこのフェリーチェを通して OTG グループの地域社会との繋がり、

地域共生を伝えていきたいと思えます。

OTG グループ代表

横山昭一郎

INDEX

04. DRIVE & RUN

14. いつまでもこれからもOTGな人
愛犬との素敵な時間を実現するクルマづくり・下柳 剛

24. MOBILITY FOR ALL/OTGネットワーク

26. 富山のクラフトマンシップ
TAN-EI-SYAのこだわりが産んだ世界一のホイール

34. 異色の経歴からシリーズチャンピオンへ
2021 86/BRZ Race SERIES CHAMPION 菅波 冬悟

40. with the best of Maintenance~HISTORY
モータースポーツを通してお客様のカーライフを誠心整備で支える

46. SHOP GUIDE

50. 人・街・未来をつなぐSDGsの取組み

52. Welcome back to Hawaii -動き出したハワイ-

56. Cooking recipe

60. OTG NEWS



愛犬との素敵な時間を実現するクルマづくり

元プロ野球 阪神タイガース投手:下柳 剛

1968年生まれ。長崎県出身。長崎瓊浦高校から新日鉄君津に入社し、都市対抗野球にも出場。
1990年に福岡ダイエーホークスにドラフト4位で入団し、1996年には日本ハムファイターズへ移籍。
ダイエー、日本ハム時代の1993年から2002年の間、4度にわたって60試合以上登板を果たした。
その後、2003年に阪神タイガースへ移籍すると主に先発で活躍。
コーナーをついた丁寧なピッチングで試合を作り、ファンを魅了した。
阪神タイガース在籍時代の9年間に、5度の2ケタ勝利を記録し、2005年は最多勝を獲得。
2012年には楽天へ移籍し、同年に現役を引退。直後から関西を活動拠点に野球解説者としてテレビやラジオに出演。
またバラエティ番組や地元・長崎県の情報番組への出演、
さらにドラマ『孤独のグルメ Season6』では、俳優デビューを果たすなどマルチに活躍中。
一方で、現役時代から聴導犬育成支援を目的としたチャリティ活動も展開している。

大切な時間を演出してくれる愛車

バドくん、夢雲ちゃんと一緒に過ごす愛車には、下柳さんのこだわりや“家族”への愛が存分に詰め込まれている。

「ポイントはやっぱり後部座席を全部とっぱらってる点ですね。十分広いスペースを確保できてます。バドと夢雲が乗る後部座席のスペースには、犬の肉球や爪ですべらないような材質でフラット加工してもらって。さらに水に濡れたまま乗っても大丈夫なような防水マットや、揺れを抑えてくれる免震のマットも敷いてもらってます」。

車両をカスタムする際には、ワンちゃんの乗車と下車のために、自動のステップをつけるか考えたそうだが、最終的には不採用にした。

「犬が自動のステップを理解して、使ってくれるかわからないので、それで挟まれたり事故に繋がったりしたらいけない。そう思って、バドと夢雲のサイズに合わせた台を用意することにしました。何もかも自動にするんじゃなくて、人間にも犬にもトラブルが起きないような架装を心がけました」。

バドくん、夢雲ちゃんを連れて車で遠出もするという下柳さん。

車中泊をすることも多いのだとか。

アルファードであれば、コンソールボックスに電源やオーディオ入力端子が用意されていて、エンターテインメントシステム装着車の場合は、HDMI入力端子も完備。人間にとっても快適な居住空間を作り出すことができる。

「車をカスタムしたおかげで、バドや夢雲と一緒に過ごす時間がさらに増えたので、本当にありがたいです」と笑顔を見せる。

そんな下柳さんに、バドくん、夢雲ちゃんのお気に入りのお出かけスポットを聞いた。

「いまはどこへ行くにも一緒なんですけど、道の駅にはよく行きますね。アルファードだと停めやすいので助かってます。あとは淡路島にもよく行きますよ。車中泊をしながら僕は釣りをしたりして。淡路島には犬と一緒に入れる酵素風呂があるので、そこへ行くことも多いです」。



“家族”のためにアルファードをカスタム

球界屈指の技巧派ピッチャーとして、2005年には1000奪三振を達成し、阪神タイガースのリーグ優勝にも貢献した下柳さん。現在は野球解説者として、テレビやラジオへの出演に加え、自身のYouTubeチャンネルでも情報を発信。

確かな技術と豊富な経験に裏打ちされた分析と、歯に衣着せぬ語り口が人気を集めている。

そんな下柳さんは、テレビ番組やYouTubeでは、得意の手料理を披露したり、モータースポーツファンとして、レーシングドライバーの脇阪寿一さん、脇阪薫一さんとも交流するなど、趣味人としても知られている。

中でも、ファンの間で有名なのが愛犬家としての一面。

いまは4月で16歳になるラブラドル・レトリバーのバドくんと、今年9歳になるスタンダードプードルの夢雲(ムー)ちゃんと暮らしている。

現役時代は球場やキャンプ地にも、ワンちゃんを同行させていた下柳さん。

“家族”との時間を大切にするため、親交の深い脇阪薫一さんを通じて、数年前に愛車のアルファードをOTGでカスタムすることに。

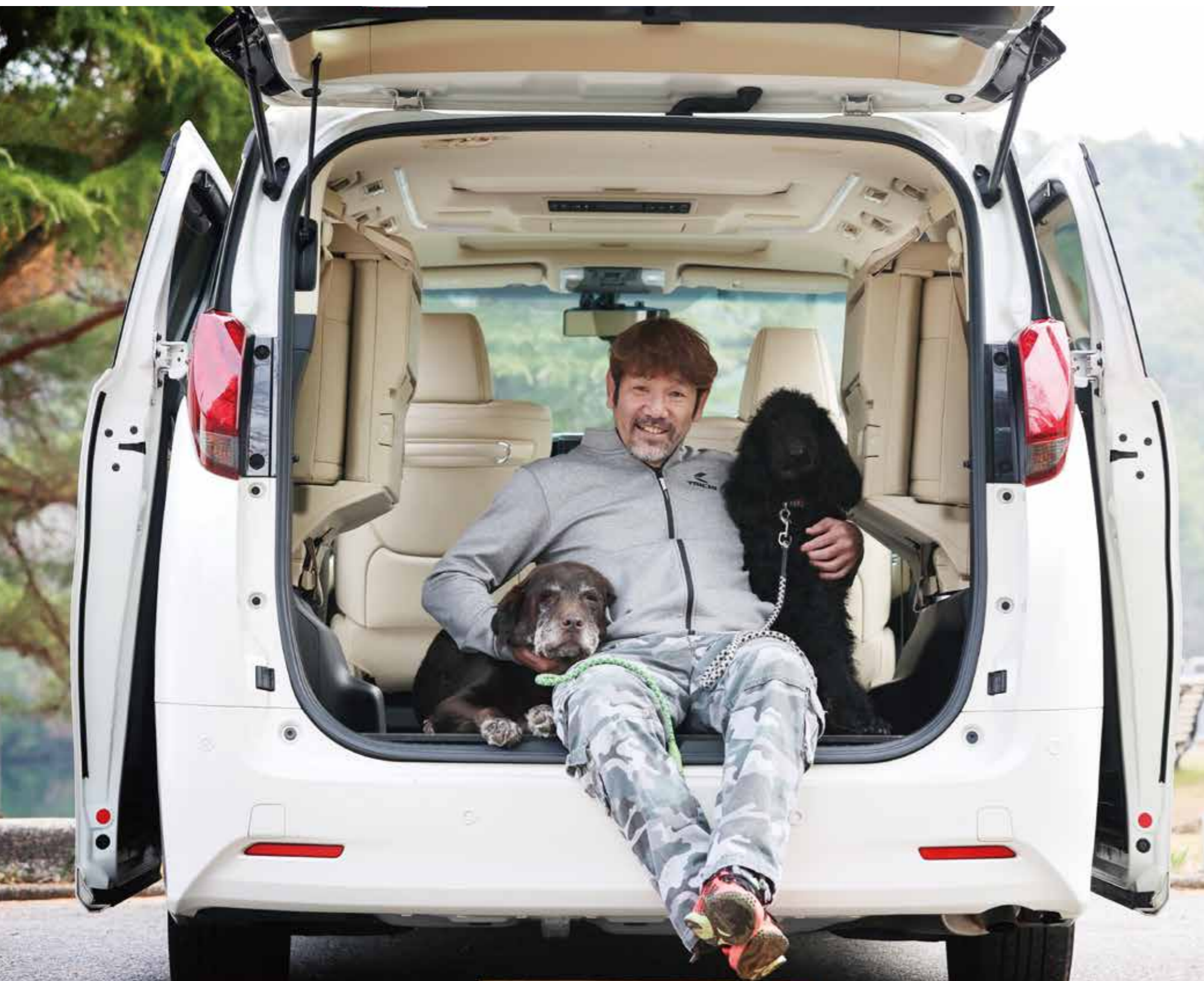
「カスタムをしようと思ったきっかけですか？とにかく、ずっと一緒にいたいからです」。

かたわらにいるバドくんと夢雲ちゃんに、優しい眼差しを向ける下柳さん。

カスタムする車両としてアルファードを選んだのは、機能面や運転のしやすさはもちろんのこと、サイズ感も理想的だったとか。仕事柄、テレビ局に出向くことが多い下柳さんにとって、アルファードは絶妙なサイズ感。

一方で人間の居住空間も確保することができて、車中泊も可能というスペックはまさにうってつけの車両だった。





かけがえのない“家族”との出会い

スポーツ界きっての愛犬家としても知られる下柳さんだが、ワンちゃんと生活するようになったのは、日本ハムファイターズに在籍していた東京在住時代。かねてからラブドール・レトリバーを飼いたいと思っていた下柳さんは、知人の紹介でラブドール・レトリバーの兄弟を見せてもらったという。

「何匹かいる前で野球のボールを投げたら、めちゃくちゃ反応してくれた子がいて。その子を引き取って一緒に暮らすことになりました。その子にラガーって名前を付けて。そのラガーが残してくれた子どものうちの1匹が、バドなんです」。

下柳さんは、現役時代からラガーくんを球場やキャンプ地、自主トレなどに同行させていたとのこと。

2007年にFA宣言をした際には、下柳さんを獲得するために、交渉にあたった球団からはラガー君の待遇について様々な好条件が提示されたそう。

しかしその後、ラガーくんが亡くなると、残されたバドくんのイタズラが目立つように。そんなバドくんのために迎えたのが、7歳下の女の子、夢雲ちゃんだった。やんちゃな夢雲ちゃんのおかげもあってか、高齢ながらも元気なバドくん。

2匹は最高の相棒として下柳さんとともに生活している。

愛犬のために運転スタイルも変化

現在は愛車にバドくと夢雲ちゃんを乗せて、行動をともにしている下柳さん。
地元・長崎へも、バドくと夢雲ちゃんを連れて、車で出かけることも。
大切な“家族”を乗せているからこそ、運転スタイルにも変化があったという。

「運転が優しくなりましたね。急ハンドル、急ブレーキとかしないようになったんです。
すごく丁寧になりました」。

運転中の下柳さんは、車内にいるバドくと夢雲ちゃんの安全を最優先しつつ、
周囲の車や交通の流れにも気を配っている。

“優しい運転=遅い”ではないのだ。

現役時代の投球術さながら、緩急のついた運転スタイルで、
車内の安全と道路のスムーズな通行を両立させている。



丁寧な仕事とサポートへの感謝

「使えば使うほど、カスタムした車の良さを痛感していて、本当にお願ひして良かったなって思ってます」。

バドくんと夢雲ちゃんとの、より良い時間を過ごすために車を架装した下柳さん。
後部座席をフラットにするにしても、どのような加工を施すべきか、マットの材質はどれが良いのか、
OTGグループで、長年にわたって車と向き合ってきたエンジニアたちが、最適解を導き出していく。

そのプロセスに関心したとのこと。

「毎年の検査も丁寧にやってくれていますし、連絡も細やか。こちらが忘れていても何もかもやってくれるので、
ガス欠以外は大丈夫だと思って安心して乗ってます」。
そう語りながら、笑顔で“家族”と写真に収まる下柳さんの表情に、車が果たしている役割の大きさが伝わって
きた。



OTA MOBILITY for ALL

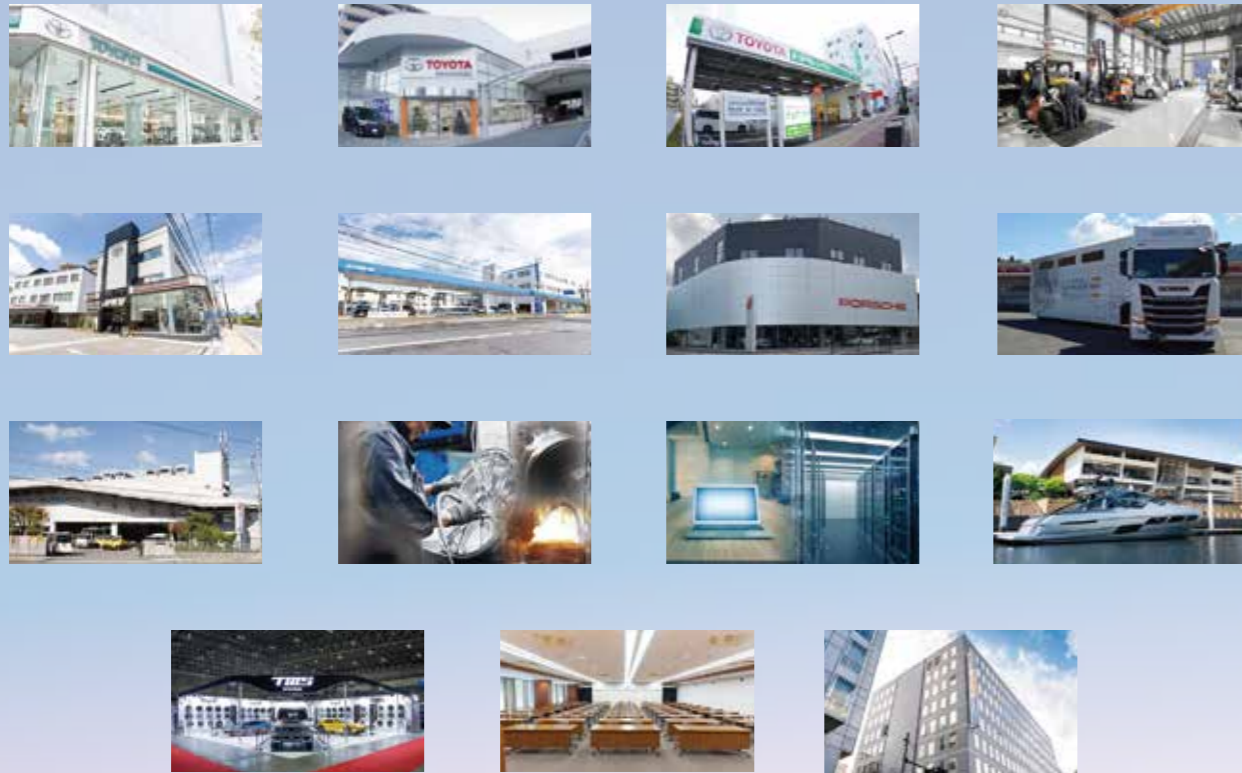
Mobility for all

人・街・未来をつなぐ

自動車販売事業、レンタリース事業、ロジスティックス事業、情報不動産事業、特殊車両架装事業等、総勢4000人の力で、「Mobility for all」を合言葉に、グループ全体でローカルモビリティを支える、大阪トヨペットグループ。

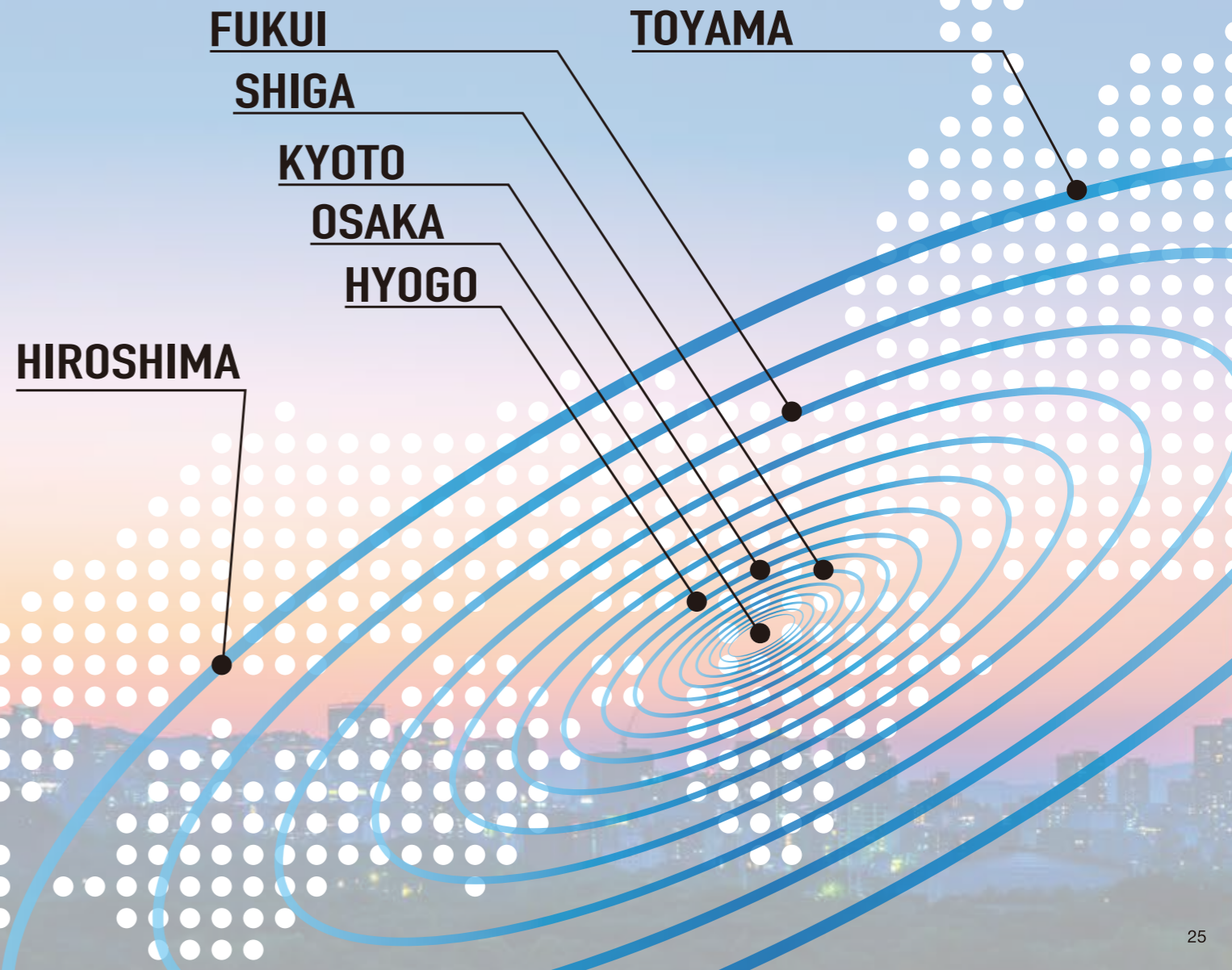
グループ会社・事業所数
15社 207事業所

グループ従業員数
4,000人



- 自動車販売・整備事業
大阪トヨペット株式会社
トヨタカローラ大阪株式会社
滋賀トヨタ自動車株式会社
ネットトヨタ滋賀株式会社
SHOWA AUTO 株式会社
- レンタリース事業
株式会社トヨタレンタリース大阪
- ロジスティックス事業
トヨタ L&F 近畿株式会社
大阪トヨペットロジスティック株式会社
- 特殊車両架装事業
株式会社トヨタテックス大阪
- ホイール製造販売事業
株式会社 TAN-EI-SYA
株式会社 TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY
- 情報不動産事業
大阪トヨペットエンタプライズ株式会社
株式会社オーアイエスコム
- マリーナ事業
株式会社マリーナジャパン

大阪トヨペットグループホールディングス株式会社





こだわりが産んだホイール
富山が産んだクラフトマンシップ

OTGグループには、世界に誇るホイール製造技術をもつTAN-EI-SYAがある。
ここから送り出されるホイールは、品質、デザインをとっても一級品であり、多くの人に支持されている。
そこには、モノづくりに妥協しない職人と企業としての信念があった。
効率化・合理化が叫ばれる中、妥協しない事にこだわるクラフトマンシップを紹介していく。



魂をこめる職人のこだわり

TAN-EI-SYAは、1978年に東京で創業し、現在は、富山県射水市に本社を置く。

富山県は、日本海側屈指の工業集積地域といわれ、昔からアルミなどの金属や機械産業の集積が進んでおり、ものづくり県と呼ばれている。

そんな富山で、自動車用ホイールを中心に鍛造製品の開発・製造に取り組む。アルミホイール創成期から、いち早く鍛造製法を磨き「軽量、高剛性、高付加価値」に拘って製造している。

TAN-EI-SYAのホイールは、設計、製造の全てを自社工場で完結させている。それだけ鍛造技術に強いこだわりを持つ。

鍛造とは、鋳造とは違い、熱と圧力で伸ばしていく手法である。

製造作業には、鋳造の何倍もの工数と労力が必要になり、一本一本の製造時間も全く異なる。それが高い強度を保ちつつ、軽く、またこだわりのデザインを可能にしている。



①8000トンプレス機
②工場に運ばれる鍛造前のホイール。
③熱を当てながらリムを伸ばしていく。
④掘削を待つホイール



鍛造技術への自信と強いこだわり

今回、製造部門とデザイン・設計部門を取材した。

まずはじめに、TWSブランドの「軽量、高剛性、高付加価値」を実現させる製造部門を訪れた。

最初に紹介された8000トンのプレス機による圧縮工程は圧巻であった。

マテリアルを8000トンもの力で、ひとつひとつプレスしていき、素材合金を押し潰し、金属組織を高密度化していく。

TAN-EI-SYAの鍛造製品は、すべてこの油圧プレスによる鍛造工程を基本としている。

そこで作られた金属は、別の作業場に運ばれ、ローラーを当てながらリム部を切り開き、熱を与えながらスピニングと呼ばれる作業で圧延していく。

ここで、とれだけ薄く伸ばせるかが軽量化の鍵であり、また高い技術が求められる。TAN-EI-SYAは高い技術力をもって業界最軽量クラスを実現している。TWSのホイールは確かに価値が高い。しかし、製造過程をのぞくと領けるこだわりがそこにある。



①職人の厳しい設計チェック
②緻密に計算され作成されるホイール図面
③ホイール掘削機。
④手作業で磨き上げられるホイール

設計・製造の高度な融合

次は、ホイールの最大の魅力のひとつであるデザイン・設計部門を訪れた。

ホイールは、車の架装（アフターパーツ）に、欠かせない要素であり、クルマそのものの格好良さを左右する重要な部分になる。上質な足元は、おしゃれのたしなみである。

設計段階でも軽量・高剛性を可能にする、設計技術を自社で有していることも強みのひとつである。

高い技術力と確かな設計技術から生まれるホイールは、見る人を魅了し、また憧れを作る。

いつかは、TWS ホイールを履きたい。

お客様にそんな想いをもってもらうために、デザイン・設計において一切妥協はしない。こだわりの一品である。



こだわりの足元が安心を生む

設計・製造をすべて自社で行うこだわり。
地元のサプライヤーから調達する確かな品質へのこだわり。
ワンストップ生産による、徹底した品質管理へのこだわり。
高い付加価値を期待される鍛造ホイールだからこそ、
「目の行き届く」生産にこだわる。

そのこだわりが、足元の安心を生んでいく。
そして、人々の生活を支えていく。

それが、TAN-EI-SYAである。



2021 86/BRZ Race SERIES CHAMPION

菅波冬悟

-Togo Suganami-

15歳でレーシングカート最高峰クラスへ。開発ドライバーも務めなど、世界選手権にも出場。カートで多くの経験を積んだ後、2017年にOTG、ダンロップ、GTAが新設したスカラシップを獲得し、FIA-F4 JAPANESE CHALLENGEの初代ドライバーとして4輪レースへデビュー。

2021 Season Result

■Rd.1 Motegi	29th
■Rd.2 Fuji	1th
■Rd.3 Autopolis	1th
■Rd.4-5 Sugo	
Rd.4	2th
Rd.5	1th
■Rd.6-7 Tokachi	
Rd.6	6th
Rd.7	9th
■Rd.9-10 Okayama	
Rd.9	2th
Rd.10	2th
■Rd.11 Fuji	1th

「異色の経歴から
シリーズチャンピオンへ」





レーシングカートの国内最高峰クラスへは
異例の若さでステップアップ

2019年から国内最高峰のSUPER GT300クラスに参戦し、GR86/BRZ Cupでは、滋賀トヨタとネットトヨタ滋賀の合同チーム「TN滋賀」からエントリーし、他にもスーパー耐久やスーパーフォーミュラライツといった、多くのカテゴリーで活躍している菅波冬悟選手。

今では多くのモータースポーツファンが知る存在の菅波選手だが、数年前まではステップアップカテゴリーを主戦場にしていて、自動車メーカーの育成プログラムからは離れたところでレースに参戦していた。

「私がレーシングカート始めたのは5歳のころで、親に連れられてカート場へ行ったのがスタートでした。カートで結果が残ると4輪へステップアップしたい、という思いが強くなるのかもしれませんが、私はカートで結果を出すことを優先していたため、4輪レースを意識したことはありませんでした。国内最高峰クラスへ昇格したのが15歳のときで、まわりのライバルから比べても、だいぶ若い年齢で出場できたのです。ここまでは家族のサポートで参戦してきましたが、国内最高峰クラスに継続参戦するには予算的に厳しく、翌年からはタイヤメーカーの開発を担うチームに入り、予算が掛からない状態でのエントリーになりました。2年ほど同じ体制で参戦しましたが、優勝できず、どうにか最高峰クラスでの優勝を手にしたという思いでチームを移籍し、サクシードスポーツからエントリーした18歳のときに初優勝できました」



2017年にFIA F4のスカラシップに合格し
21歳のときに4輪レースに初参戦

2015年からシリーズがスタートしたFIA F4選手権はSUPER GTと全戦が併催で、多くのファンや関係者の前でレースができ、トップドライバーの登竜門となっている。

菅波選手が合格したFIA F4 JAPANESE CHALLENGEは2017年が初年度で、FIA F4選手権の若手育成などの考えに共感した大阪トヨペットグループとダンロップタイヤが協賛し、OTG motorsportsチームから年間を通じてエントリーすることになった。

レーシングカートからステップアップした初年度だったため、最初は苦労することが多かったという。

「2017年は4輪レースが初めてということもあり、まずはマシンやサーキットに慣れる必要がありました。多くのコースが初めての走行だったので、なかなか望むような結果は出せませんでした。チームは同世代の関係者が中心だったこともあり、目的意識を共有でき明るく前に進んでいた印象です。OTG motor sportsは、レース経験が豊富で、分からないことを聞ける相手がいたことも恵まれていました。また、ドライビングアドバイザーにはLMcorsaチームに所属する、吉本大樹選手がついてくれたことも心強かったです。ドライビングやレースの組み立て方など多くのことを学びました」。

初年度となった2017年は、入賞5回と活躍を見せられなかったが、2年目の2018年には初優勝も飾り、同時にエントリーした86/BRZ Raceでも優勝を果たし、国内トップドライバーへの道を切り開くこととなった。



86/BRZ Raceで4年連続チャンピオンにも輝き
チームをけん引する立場となる

菅波選手は、滋賀トヨタとネットトヨタ滋賀の合同チームとなるTN滋賀へチームを移籍し、メカニックを含めてチームをけん引する役目となった。

「2018年の86/BRZ RaceはOTGMotorSportsからのエントリーで、最終戦とその前の2戦で優勝することができました。翌2019年は大阪トヨペットグループの『TN滋賀』チームへ、移籍することになりました。2019年の当初は、練習や予選などの一発の速さはあるものの、結果につながらないことが多く、チームとしての底上げが必要だと思いました。限られた時間のなかで、チームを強くするために、要望やアイデアをとにかく伝えて、それにメカニックが応えていってくれました。とにかく細かいところまで拘り、ちりつもですがタイムを削ることを考えました。今考えればうさかったと思いますが、私の要望を聞き入れてくれたチームがあったから、結果が出せたと感じています」。

その結果がみのり、2021年は、シーズン10戦中4勝、2位3回と圧倒的な強さで、シリーズチャンピオンを獲得したのだった。

4輪へのステップアップやレーシングドライバーとしては遅咲きだったが、様々な苦勞を経験し、27歳の現在はGR86/BRZ Cupのチームをけん引する存在となった。

他のカテゴリーでも好成績を収めているので、今後の挑戦や活躍から目が離せない。



with the best of Maintenance

モータースポーツを通してお客様のカーライフを誠心整備で支える

大阪トヨペットグループは、2005年からモータースポーツに積極的に取り組んでいる。グループ全体のメカニック技術の向上が主な目的だが、奥の深いクルマの楽しさ・クルマの事をもっと知ってもらいたい、社員が身を持って体験できる場を整えている。その思いからディーラーメカニック・社員でレース活動を運営している。アジアクロスカントリーラリーから始まったOTGのモータースポーツの歴史は、2022年で16年目を迎える。日本最高峰のモータースポーツであるスーパーGTから参加型レースであるTGR86/BRZcupなど、様々なレースに参戦しており、今後もその活動は加速していく。



SUPER GT

国内最大級かつ最高峰のツーリングカーレース。トヨタ、日産、ホンダの3メーカーが競うGT500クラス、世界のスーパーカーが走るGT300クラスの2つに分かれており、国内、海外戦(コロナで延期)合わせて年間8戦で開催される。

LMcorsaは、GT300クラスで戦っており、今年で10周年を迎える。この過酷な舞台にGR Supra GTで戦いに挑むチームは、極限の中で、クルマの楽しさ、車の奥深さを学び、店舗でのクルマファン作りに活かされていこう。



GR86/BRZ Cup

86/BRZ CUPは、国内最大の参加型モータースポーツ。ナンバー付きの車両であるGR86を使用して開催され、誰でも参加出来るのがこのレースの特徴だ。プロとアマチュアが同じ土俵で戦える参加型レースの特徴は、みんなでモータースポーツを楽しむ事ができるという事に尽きる。OTGグループは、車の楽しさ、ファン作りの為に、このレースに積極的に参加をしている。一緒に楽しみに、一緒に車を好きになる。参加型モータースポーツには、可能性が広がっている。



CARRERA CUP JAPAN

世界最速のワンメイクレースと呼ばれるレース、それがポルシェカレラカップジャパン。新たにOTGグループに加わったポルシェ販売店SHOWA AUTOが参戦するカテゴリー。ポルシェ911 GT3 R (タイプ992)を使用して行われるレースは、世界最速のワンメイクレースと言われ、タイヤも同じ全てイコールコンディションとなる。ドライバーの小河選手は、2022年シーズンシリーズチャンピオンであり、今シーズンも連覇を目指して戦っていく。



モータースポーツの甲子園と呼ばれる育成ジュニアフォーミュラであり、OTGグループは、2015年の立ち上げからサポートを行っている。2017年からは、スカラシップ制度である「FIA-F4 JAPANESE CHALLENGE」をGTA、ダンロップとともにスタートさせ、選ばれた若手ドライバーを毎年参戦サポートをしている。2023年は、若干17歳の野澤選手がチャレンジドライバーとして選ばれた。



ファンテックGTワールドチャレンジ・アジア・パワード・バイAWSは、ヨーロッパ、アメリカ、オーストラリア等開催されているGTワールドチャレンジのアジアシリーズ。日本国内のみならず、アジアの様々なチームが多く参戦しており、国際色豊かなレースとなる。LMcorsaは、昨年ポルシェ・フェラーリで参戦しており、日本ラウンドを戦ってきた。今年も、継続して脇阪薫一選手を擁して戦う。

2005-2006



モータースポーツ活動開始

アジアクロスカントリーラリー参戦。
元F1ドライバーの片山右京氏をサポートする形で参戦。
総合8位、クラス2位。
翌2006年は、大阪産業大学と共同で天ぶら排油を燃料として使用して挑戦し見事に完走。
ヴィッツ西日本シリーズにも参戦しシリーズ4位。

2007-2008

パリ・ダカールラリー参戦

2007年世界一過酷なラリーの最高峰、パリ・ダカールラリーへ参戦する。アジアで得たノウハウを駆使し、100%バイオ燃料で完走を果たす。総合68位、クラス19位完走。
2008年は、情勢悪化のため、途中で中止。
2007年から2年連続ヴィッツ西日本シリーズにも参戦し、2007年はシリーズ4位。



参加型Vitzレースの重要性

OTGは、2006年から4年連続でヴィッツレース関西シリーズに参戦。
アジアカン・バリダカとともに戦った片山右京氏のサポートのもと、市販車レースのノウハウを蓄積。
「レーシングクオリティをお客様のおクルマに」の合言葉が誕生した。



2009-2010

2011-2012



さらなるステップアップ S耐参戦

OTGは、2011年大きな決断を行う。さらなるエンジニア技術向上を目指し、ツーリングカーカテゴリーのスーパー耐久にレクサスISとエンジニア派遣を行う。
翌2012年は、OTGとして参戦初年度でレクサスGSをベースにベトロナスGS350で参戦し、ST-3クラス総合3位を獲得した。

※スーパー耐久は、市販車車両をベースに改造を行い、プロドライバーとアマチュアドライバーが混走する日本最大級の参加型モータースポーツである。

2013

D1グランプリ/86BRZレースへの参戦



スーパー耐久をはじめ、D1グランプリ(エキシビジョン)、86/BRZレースの3カテゴリーに参戦。ツーリングカー、ドリフト車、市販車とさまざまな知見が蓄積できる体制を構築した。
スーパー耐久では、参戦2年目でシリーズチャンピオンを獲得。
D1グランプリでは、86で参加。ドライバーには、今村陽一選手を起用。
86/BRZレースでは、元F1ドライバーの服部尚貴選手を起用。

2014

Super GT に参戦

3年続いたスーパー耐久参戦を2013年に終了し、2014年からは国内最高峰のカテゴリー、スーパーGT GT300クラスに参戦する。
チーム名は、LMcorsa。
その他、D1グランプリにシリーズ参戦、86/BRZレースへ車両を増やして参戦するなどOTGとしての活動がさらに加速する。
GTでは、参戦初年で鈴鹿1000Kmで優勝を果たす。

2015-2016

世界初LEXUS RC F GT3で参戦

2015年、10周年を迎えたOTGはモータースポーツ界に様々なインパクトを与えた。
スーパーGTでは、レクサス初のGT3車両(プロトタイプ)を使用し、世界で初めてスーパーGTへ参戦。
D1グランプリでは、伝説のスポーツカーレクサスLF AをD1仕様で改造し投下するなど様々な話題を提供した。
また、新たな育成カテゴリー「FIA-F4 選手権」を立ち上げ、サポートする。



2017

D1の活動を終了し新たなカテゴリーへ

D1グランプリの活動を終了し、2015年にサポートしたFIA-F4選手権にスカラシップ制度をGTAとダンロップとともに設立し、若手ドライバーに新たな道を示す。
スカラシップとは別にOTGとしてもF4へ参戦し複数台参戦を行った。
スーパーGT、86レース、F4選手権と今のOTGの活動基盤がこの年に構築された。

2018-2019

さらなる経験を積んだ2年間

スーパーGTでは、2019年に同じトヨタ店の岡山トヨタとジョイントし、RC Fの2台体制で戦った。
FIA-F4では、菅波選手が初優勝を飾り、86レースでも常に上位争いを行う強豪チームの一角として成長を遂げた。



2020-2022

コロナ禍でのモータースポーツ

2020年は、新型コロナウイルスの影響で前半戦のレースがすべて延期され、後半に集中して開催される変則シーズンとなった。
スーパーGTでは、河野選手が加入。タイヤもダンロップタイヤからミシュランタイヤに変更して、参戦。
2021年からはGRスーパーGTを使用し、初年度2勝をあげ、シリーズ3位になる。
86/BRZレースでは、服部選手・菅波選手でワンツーフィニッシュを決めるなど充実したシーズンを送った。
FIA-F4も4代目ドライバーの伊東選手がルーキーらしからぬ走り初年度から表彰台に絡む活躍を見せた。



History of OTG Motorsports 2005>2013

History of OTG Motorsports 2014>2021



美化活動「大阪府アドプト・ロード・プログラム」に基づいて、週1回周辺を清掃



サービス工場も充実している



「みんなで作るお店にしていきたい」と話す松良店長



2カ所ある入り口には、それぞれ個別に受付を設置してお客様に対応

大阪トヨペット河内長野店

住所／大阪府河内長野市松ヶ丘東町1298-2
 電話／0721-55-1500
 営業時間／ショールーム9:45~19:00、
 サービス9:45~17:40

定休日／火曜日
 敷地面積／1482㎡ 建物面積／859㎡
 ショールーム／381㎡ サービス工場／478㎡
 新車展示台数／5台 スタッフ数／営業6人、サービス11人



木目調の格子が特徴のスタイリッシュな外観に変身

大阪の都心部に近い ベッドタウンとして発展

河内長野市は大阪府の南東端に位置し、東は金剛山地で奈良県、南は和泉山脈で和歌山県と接して、北を頂点とした三角形の市域を形づくっています。大阪府内で3番目に広い面積を持ち、その7割が森林。石川や石見川など河川沿いに平野が開け、北に向かって河内平野に続いています。大阪の都心部まで30分、関西国際空港にも近いという好条件から、大阪のベッドタウンとして、数多くの住宅地が開発されてきました。お客様はこの河内長野市はもとより、隣接する堺市、和泉市、大阪狭山市、富田林市、南河内郡、和歌山県橋本市、奈良県五條市と広範囲におよびます。そして、この地域には新車ディーラーも数が多く、有数の激戦区でもあります。

誕生から44年、2022年4月に 大幅リニューアル

その河内長野市の東端を斜めに貫き、奈良県へ伸びる国道310号に面し、自然豊かな錦織公園の近くに1978年7月、誕生した河内長野店。それから44年、大幅な改装工事を実施し、2022年4月にリニューアルオープンしました。ショールームなど、建物の基本構造は変わっていませんが、壁紙を貼り替え、サービスの待合としてラウンジスペースを新設するなど、内装を一新。外観では、壁面に木目調の格子を設える新たなVI（ヴィジュアル・アイデンティティ）を展開し、広告塔にはシルバーのベースにOTGのロゴが入りました。従来のトヨペット店のシンボルカラーだったグリーンはなく、印象は大きく変わりました。



新設した待合用のラウンジでゆったりお寛ぎを

ハードを活かすためにお客様との接触回数を増やしていく

リニューアルで新しくなった一方、歴史のある店舗だけに、お客様には長いお付き合いの方が、多いのが特徴です。「最初にオープンしたときからのお客様に、お孫さんの車を紹介していただくことも珍しくありません」と松良直樹店長。「ですが、お付き合いが長くなると、アットホームな関係にはなりますが、そこに甘えてしまってははいけません」。そこで今、力を入れているのは、いかにお客様との接触回数を増やすかということ。車検はもちろん、半年に1回の点検、その間に何回接触できるか。1人のお客様に対して、フォローする回数を増やしていく。リニューアルで整ったハードを、ソフトでいかに有効に活用していくかということが、今後の河内長野店の重要な課題というわけです。



スタッフの笑顔の接客は河内長野店のセールスポイント



2022年10月に外観をリニューアル



サービススタッフの技術も高水準にある



子どものエンジニアのユニフォームは
お子様連れのお客様の撮影用



1人で来店しても
ゆっくり寛げるように



全面ガラスで明るく
開放的なショールーム

ネットヨタ滋賀水口店

住所/滋賀県甲賀市水口町名坂862-1
電話/0748-62-2211
営業時間/ショールーム10:00~19:00、
サービス10:00~17:00

定休日/火曜日
敷地面積/3938㎡ 建物面積/1476㎡
ショールーム/302㎡ サービス工場/525㎡
新車展示台数/9台
スタッフ数/営業7人、サービス7人

日本の伝統と文化が伝わる 甲賀市に開店

滋賀県の南部に位置し、2004年に5つの町が合併して誕生した甲賀市(こうかし)。滋賀県の代名詞は琵琶湖ですが、甲賀市は距離的にかなり離れているため、あまり琵琶湖にはなじみがなく、山に囲まれた自然豊かな地域です。甲賀といえば、有名なのが忍者(甲賀武士)伝説。市内には忍術を体験できる施設もあります。また、忍術から派生したといわれる製菓技術が「甲賀の菓売り」を生み、最先端の技術を持った地場産業に発展しています。さらに東へ向かうと信楽町があり、日本六古窯に数えられる信楽焼も自慢のひとつ。そして、もうひとつの自慢が土山茶です。このお茶は文和5年(1356年)、常明寺の僧・純翁が、京都の大徳寺から茶の実を持ち帰り、寺で栽培したのが起源と伝えられています。このように、市としての歴史は浅いものの、伝統と文化が伝わる甲賀市に、水口店はあります。

トヨタ自動車から 優秀店舗として表彰を受ける

水口店は2013年3月、現在の場所に移転新築しました。当時は新車に加え、U-Carも展示販売する新中併売店でしたが、現在は新車だけの販売店となっています。2022年10月には、外観や広告塔などをリニューアル、ネット店のシンボルカラーであるブルーがなくなりました。新たなイメージで再スタートした水口店ですが、ネット滋賀では3年連続最優秀店舗として、表彰を受けています。受注登録保険サービスなどの各部門の総合ポイントで、最も高い点数を上げたことを認められたものです。さらに、2020年にはトヨタ自動車の店舗表彰も受賞。表彰状とともに、副賞として金色のクオカードと、バカラ製の招き猫をいただきました。トヨタ自動車から贈られた表彰状とクオカード、バカラ製の招き猫



トヨタ自動車から贈られた
表彰状とクオカード、
バカラ製の招き猫

スタッフが率先してやるべきことをやるお店に

この水口店に2019年1月、店長として異動してきたのが守本智也さん。瀬田店に新入社員として配属され、同店の店長に昇進して3年、初めての異動でした。

守本店長が異動して最初に変えたのが、お帰りになるお客様のお見送りの仕方。自動ドアの前でお辞儀をして、お送りするだけだったのを、国道



女性の営業スタッフは1人。
細やかな応対が女性のお客様にはうれしい

まで出してお見送りに。「外の道まで出してお見送りすれば、あのお店はきちんとしていると思ってもらえます」と守本店

長。今ではみんなが率先して実行するようになりました。「私は店長などいなくても、みんながやるべきことをきちんとやる、そういうお店にしていきたいんです。そもそも商談のスキルなどは、私なんかよりスタッフの方がずっと上なんですから」と、楽しみに笑う守本店長でした。



「みんな楽しく仕事をしてくれている」と笑顔を見せる守本店長



営業スタッフの商談のスキルは高い

INSIDE OTG
**人・街・未来つなぐ
 SDGs の取組み**



「全関西大学新歓フェスタへのイベント協力」
 立命館大学、同志社大学、京都大学など、関西の自動車部が集まり開催される学生イベント「全関西大学新歓フェスタ」に、協力しました。
 車好きが集まる自動車部が自ら企画し、運営するイベントへホームスポーツ車両の展示、契約ドライバーの同乗走行、SHOWA AUTOのポルシェ展示などを行いました。



「3月8日は、国際女性デー」
 国際女性デーは、「女性の社会参加を呼びかける記念日」。国連で正式に制定されており、世界各地で女性の権利向上のためのイベントや運動が行われています。
 大阪トヨペットグループでは、女性の活躍を推進する活動をSDGsの取り組みの一環として行っています。
 「女性が働きやすい環境づくり」を目指し今後も輝く女性を応援していきます。



「ピンクリボン運動に参加」
 ジャパン・マンモグラフィーサンデー（JMSプログラム）が進める、乳がんへの啓発と「自己検診」「乳がん検診」受診へのセミナーを定期的に実施。



「天王寺動物園との包括的なパートナーシップ」
 天王寺動物園とパートナーシップを結び、様々な取り組みを行っています。盛り上げるための企画や電動車椅子の寄贈などを行っています。



「関西最大級規模のサウナイベントへ参加」

2022年6月18日、19日の2日間、滋賀県守山市琵琶湖マリオットホテル前の第2なぎさ公園で、関西最大級規模のサウナイベントが開催されました。
 サウナを用いた地域創生、持続可能な社会貢献活動の取り組みとして行われたこのイベントに、滋賀トヨタ・ネットトヨタ滋賀は協賛させていただきました。



**大阪トヨペット豊中店が
 豊中市 SDGs パートナーに登録されました。**
 豊中市内でSDGsの達成に向けて、取り組んでいる、または取り組む予定がある事業者、団体、教育機関などを登録する制度。



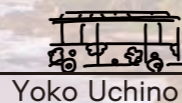
Welcome back to Hawaii
- 動き出したハワイ -

Welcome back to Hawaii

- 動き出したハワイ -



～現地レポート～



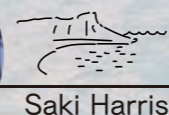
Yoko Uchino

現在ハワイではマスクの規制もなく、多くの観光客のかたが戻ってきました。アメリカ本土からの旅行者は、1年以上前からコロナ禍前と同水準に戻っており、日本からの旅行者は、昨年の7月頃から回復傾向が顕著となりました。ワイキキの大通りを歩行者天国にするようなイベントや、自転車レースなどのスポーツイベントも再開されています。昨年12月には50回目の記念大会となるホノルルマラソンが開催されました。ぜひ皆さまもハワイ旅行を検討いただければと思います。ハワイの最新情報はJALPAKのSNSでも発信しておりますので、YouTube、Instagram、Twitterで「JALPAKハワイ」と検索してチェックしてください！

ハワイの今は、コロナ禍前が徐々に持って来てます。ピフエタ食でのイベント手配も可能になりました。Aloha Steak再開や新規ラーメン店も数件、ワイキキで増えてます。コロナ前と変わった点は、ダイヤモンドヘッドやハナウマ湾がWeb事前予約となり、気軽に行けなくなりました。新しい話題のスポットは、インターナショナルマーケットプレイスにおしゃれなスーパー“ターゲット”が進出予定です。現地ジャルパックとして推したいのは、米国と日本が交わるハワイ独特の文化や気候をお楽しみいただきたい点です。最後にマラマ「思いやりの心」で皆様のお越しを心よりお待ちしております。



Ryutaro Yamaguchi



Saki Harris

ALOHA! オアフ島でのオススメのアクティビティを2つご紹介します♪

「野生のイルカウォッチングツアー」
イルカやウミガメが見られるだけでなく、シュノーケリングやスタンドアップパドル、船上からのウォータースライダーまで楽しめる！海が好きな方にぴったりのツアー。
「ウェット・アンド・ワイルド・ハワイ」
ハワイ唯一のウォーターパーク。
小さなお子さまでも、安心して水遊びができるキッズエリアはもちろん、絶叫系のウォータースライダーや、流れるプールなど25のアトラクションがあり、子どもから大人まで一日中楽しめます！



Yugo Sasazawa

今回は、ハワイ島で、コロナ禍でもローカルに愛されて営業を続けているレストランから、おすすめをご紹介します。名前は「マナゴホテル＆レストラン」。サウス・コナに位置する町、キャプテン・クックにあります。創業100年を超える老舗ホテル内のレストランです。初代経営者は日系移民の方で、家族で代々受け継がれ、現在は4代目が切り盛りしています。人気メニューはポークチョップです。レトロな雰囲気と、素朴でどこか日本を感じることができる味わいある料理です。ハワイ島にお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。



シェラトン・ワイキキ
ワイキキ中心地にある絶好のロケーション。幅広い層に人気の大型リゾートです。2020年に大規模な改装を終え、全客室がリニューアル。さらに快適にお過ごしいただけるようになりました。



シェラトン・プリンセスカウラニ
カラカワ通り沿いにある、ビーチにもショッピングにも便利な好立地ホテル。リーズナブルにリゾートをお楽しみいただけるカジュアルホテルです。





1 エビチリ 難易度 3

みんなが大好きなエビチリ。スイートチリとケチャップで簡単味付け。味のブレが少ないので初心者の方にも作りやすいレシピです。

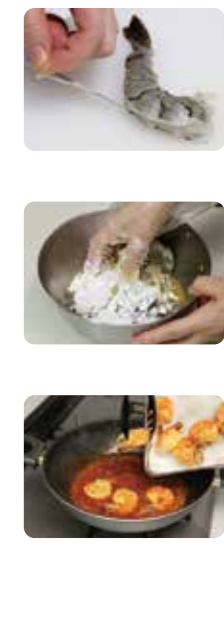
【材料】4人分

- エビ 300 g
- 片栗粉 適量
- 卵 小1個
- 塩、胡椒 少々
- ニンニク(みじん切り) 小さじ1
- ショウガ(みじん切り) 大さじ1
- 白ネギ(みじん切り) 大さじ3
- サラダ油 大さじ1
- 鶏がらスープ 200 c c
- スイートチリソース 大さじ2
- ケチャップ 大さじ2
- 砂糖 小さじ1
- 醤油 小さじ1
- 紹興酒 小さじ1
- オイスターソース 小さじ1
- 水溶性片栗粉 大さじ2
(片栗粉大さじ1+水大さじ1)
- ゴマ油 小さじ1
- 〈添え野菜〉
- チンゲン菜 1袋



【作り方】

- ① チンゲン菜は1枚ずつはがして洗い、塩を少々加えた熱湯で1分茹でて冷ましておく。
- ② エビは殻をむいて背ワタを取り、分量外の片栗粉大さじ1をまぶしてもみこんだ後、洗い流す。
- ③ エビの水気を拭き取り、軽く塩と胡椒をして溶き卵をもみこむ。
- ④ ③の海老に片栗粉をまぶし、180℃の油で揚げる。
- ⑤ 中華鍋にサラダ油、ニンニク、ショウガ、白ネギを入れて火にかけ、香りが立つまで炒める。
- ⑥ 鶏がらスープと、ゴマ油を除いたその他の調味料を加えて煮立たせる。
- ⑦ 揚げたエビを加えて30秒ほど煮込んだ後、水溶性片栗粉を回し入れてとろみをつける。
- ⑧ ゴマ油を回しかけて火を止める。
- ⑨ 皿にチンゲン菜を並べ、エビチリを盛り付ける。



Cooking recipe

作る人、食べる人、みんながうれしい中華料理

5品

大人数の家族やお客様をもてなすのに最適な中華料理。

調味料や食材の下準備さえしておけば、

調理時間は意外に短く、作り手の負担が少ないお料理です。

何とんでも見た目が豪華で、テーブルが華やかになるのがよいですね。

黒酢などの調味料は、ぜひ本場中国のものを使ってみて!より本場の味に近づけます。

2 肉団子の黒酢あん 難易度 2

おもてなし料理にも日々のお弁当にも使える便利な一品。
黒酢あんは豚豚などにも利用できます。



【材料】4人分

〈肉団子〉

- 合挽ミンチ肉 400g
- 玉ネギ 1/4個
- すりおろしショウガ 小さじ1
- 塩 3g
- 砂糖 小さじ1
- 紹興酒 小さじ1
- 醤油 小さじ1
- 片栗粉 大さじ2

〈黒酢あん〉

- 黒酢 大さじ5
- 砂糖 大さじ4
- 醤油 大さじ2
- 紹興酒 大さじ1
- 片栗粉 小さじ2

〈野菜〉

- パプリカ(赤・黄) 各1/2個
- ピーマン 2個



【作り方】

- ① パプリカ、ピーマンは縦半分に切って、種を取り乱切りに。玉ネギはみじん切りにする。
- ② 合挽ミンチ肉をボウルに入れ、**①**を加えてよくこねる。
- ③ **②**に玉ネギを加えて混ぜ合わせ、20gずつ丸める。
- ④ 油を180℃に熱し、**①**のパプリカとピーマンを30秒ほど素揚げする。
- ⑤ 続けて**③**の肉団子を2分ほど揚げる。
- ⑥ 中華鍋に黒酢あんの材料をすべて入れて混ぜ合わせ、中火にかける。混ぜながらとろみがつけば、素揚げしたパプリカ、ピーマン、肉団子を加えてあんをからめる。



3 あっさりだけどボリュームある中華サラダ 難易度 1

野菜の量を増やすとよりヘルシーにボリュームアップできます。



【材料】4人分

- 鶏ムネ肉 300g
- 白ネギ(青い部分) 1本分
- ショウガ薄切り 3枚
- 顆粒鶏がらスープの素 大さじ1
- 春雨 30g
- ザーサイ 80g
- キュウリ 1本
- 砂糖 大さじ1
- 黒酢 大さじ2
- 醤油 大さじ1
- ゴマ油 大さじ1

【作り方】

- ① 鶏ムネ肉は皮を外し、半分の厚さに切る。
- ② 鍋に1リットルの湯を沸かし、**①**と鶏ムネ肉を入れて火を止める。
- ③ 30分放置して鶏肉を取り出し、繊維に沿って裂く。
- ④ 別の鍋に湯を沸かし、**②**の春雨を表示通りの時間茹でて、適当な長さに切る。
- ⑤ キュウリは洗って、斜め薄切りにしてから千切りにし、軽く塩をして水気を絞っておく。
- ⑥ ボウルに**③**、**②**、**④**を加えて混ぜ合わせる。
- ⑦ ゴマ油を回しかけ、軽く混ぜ合わせる。

野菜類の水分をしっかり切っておくことがおいしく作るポイントです。



4 鶏を茹でた汁で作るエコ料理 王子スープ 難易度 1

トマトやキノコ、ネギを加えてより豪華なスープにするなどアレンジ自在。



【材料】4人分

- 卵 2個
- 中華サラダで鶏肉を茹でた汁 800cc
- 醤油 小さじ1
- 塩 適量
- ラー油 少々
- 片栗粉 大さじ1~2
- 水 大さじ1~2

【作り方】

- ① ボウルに卵を割りほぐす。
- ② 鍋に鶏肉のゆで汁を入れて火にかけ、醤油、塩で味を調える。
- ③ 片栗粉を同量の水で溶く。
- ④ **②**の鍋の汁をお玉でかき混ぜながら、水溶性片栗粉でとろみをつける。
- ⑤ **④**の鍋を箸で円を描くようにかき混ぜながら、**①**の卵液を少しずつ加える。
- ⑥ 最後に味を見て、薄ければ塩で味を調える。
- ⑦ 器に盛り、好みでラー油を回しかける。



5 杏仁豆腐・ウーロン茶シロップ 難易度 1

【材料】4人分

- 杏仁霜 大さじ1
- 砂糖 大さじ2
- 水 100cc
- 牛乳 250cc
- 生クリーム 50cc
- 粉ゼラチン 5g
- ウーロン茶 80cc
- グラニュー糖 大さじ2

【作り方】

- ① **①**を鍋に入れホイッパーでだまがなくなるよう混ぜる。
- ② **①**を火にかけ、混ぜながら2~3分煮る。
- ③ 粉ゼラチンを振り入れ、混ぜて溶かす。
- ④ 牛乳と生クリームを加えて混ぜる。
- ⑤ 茶こしでこしながら器に流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める。
- ⑥ ウーロン茶を火にかけてあたため、グラニュー糖を溶かし、シロップを作る。
- ⑦ 冷やし固めた杏仁豆腐にウーロン茶シロップをかける。



Bon appetit.

2022 January-June OTG News

● 2022.02 OTG / 大阪トヨペット・TAN-EI-SYA

2022年OTG MOTOR SPORTS参戦体制発表

インテックス大阪で開催された2022大阪オートメッセにて、
2022年シーズンのOTG MOTOR SPORTS参戦体制発表を行いました。

2022大阪オートメッセ出展

インテックス大阪で開催された2022大阪オートメッセに、
大阪トヨペットグループとして出展し、カスタマイズカーブランドONENESSを発表しました。

● 2022.04 OTG / 大阪トヨペット・トヨタカローラ大阪

2022年度新入社員

大阪トヨペットグループに152人が新たに仲間入りしました。

大阪トヨペット モビリティプラザ箕面 新築移転オープン

北摂地区の旗艦店舗として、生まれ変わりました。

大阪トヨペット GR Garage大阪箕面 オープン

モビリティプラザ箕面内に、GR Garage大阪八尾に続く2店舗目を併設オープンしました。

トヨタカローラ大阪 門真店新築オープン

カスタマーラウンジを新たに設け、来店型店舗を目指してオープンしました。

大阪トヨペット 河内長野店リニューアルオープン

明るく開放的なショールームと、木目調の屋外展示場リニューアルオープンしました。

OTGワクチン職域接種3回目

OTGグループとして新型コロナワクチン3回目の職域接種を行いました。

Look Forward to The Next Issue.

Publisher / 発行人
横山 昭一郎

Supervisor / スーパーバイザー
倉田 克之

Editor in Chief / 編集人
高原 真弓

Editorial Staff / 編集
山田 義浩
加藤 義久

Designers / デザイナー
日本クリエイツセンター
伊藤 茂雄

Photographers / フォトグラファー
鈴木 惟統
益田 和久
加藤 健太
SHOTA

Contributing Editor / 編集協力
神内 治
森上 玲子
baimai

FELICE (フェリーチェ)

発行元：大阪トヨペットグループホールディングス株式会社
〒550-8567 大阪府大阪市西区立売堀 3-1-1
TEL.0120-06-0556

発行所：プランナーズ・アソシエーツ

印刷・製本：株式会社ニューモアカラー

夢をカタチに…、カスタマイズをもっと身近に

ONENESS

custom vehicle project



ONENESS WEB SITE

